

第1回 子ども参加研究会

地域・まちづくりと子ども参加の課題・展望

—コロナ禍の中で

企画趣旨

昨年度から世界的に拡大している COVID-19 は、依然として猛威を振るい、子どもにかかわる現場にもさまざま影響を及ぼしています。おとな社会が混乱し動揺して、とかく子どもの存在を見失いがちな現代だからこそ、子ども参加の視点が求められているように思います。

子どもの権利条約総合研究所では、2020年8月に有志により、様々な実践現場（学校のみならず、まちづくりや居場所づくりなど）での子ども参加の方途について総合的に検討する「子ども参加研究プロジェクト」を組織して、議論してきました。そこでは、コロナ禍だからこそ、改めて各現場で直面している子ども参加の課題を共有しながら、今後の展望を議論していくことが重要だと認識するに至りました。

今回、研究プロジェクトの幹事会メンバーから話題提供し（第1回は、総論とまちづくり研究）、参加者、とくに研究所メンバーの方々と意見交換しながら、今後の子ども参加研究の展望について考える機会を設けたいと考えました。

2月1日 子ども参加研究プロジェクト・幹事会

1 日時 2021年3月7日（日） 14:00～16:30

2 オンライン研究会 ※申込者のメールアドレスに前日までに招待メールが送られます。

3 タイムテーブル

14:00～14:30 報告Ⅰ

子ども参加研究の方法論と研究課題 喜多明人(早稲田大学)

14:30～15:20 報告Ⅱ

「地域・まちづくりと子ども参加の課題—コロナ禍の中で」

①山形県遊佐町少年議会の活動から見えるもの 竹原幸太(東京都立大学)

②「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポ「子ども参加」分科会の活動から
林大介(浦和大学)

③韓国のまちづくりと子ども議会活動から-光州広域市子ども議会の活動から
安ウンギョン(東洋大学)

15:30～16:30 参加者との意見交換・質疑

参加申込について

・参加を希望する方は、以下のグーグルフォームより3月5日(金)17時まで、お申し込みください。

<https://forms.gle/7NFop6Qbv6stdm2u8>

・参加費は、無料です。

子どもの権利条約総合研究所内・子ども参加研究プロジェクト主催